

第2次碧南市スポーツ推進計画 第1回策定委員会 会議録

日時 令和6年6月25日(火)
午後7時～
会場 臨海体育館 第2体育室

1 日時

令和6年6月25日(火) 午後7時から午後8時まで

2 場所

碧南市臨海体育館 第2体育室

3 出席者

(1) 出席者 9名

碧南市スポーツ協会 杉浦直基、荒木重広
碧南市レクリエーション協会 杉浦正勝
NPO 法人へきなん総合型スポーツクラブ 井上浩之
中小学校体育連盟碧南支所 石原竹春
碧南市スポーツ推進委員会 岡部茂也
碧南市スポーツ少年団 伴野義雄
碧南市社会福祉協議会 中川英治
市民公募 土谷心平

(2) 欠席者

なし

(3) 事務局

教育部長 山田昌宏
スポーツ課長 中嶋忠彦
スポーツ課課長補佐 本多真
スポーツ課スポーツ係主事 角谷和治

(4) 傍聴者

なし

4 議事の要旨

(1) あいさつ(山田教育部長)

(2) 委員紹介

会長に杉浦直基(スポーツ協会選出委員)
職務代理者に荒木重広(スポーツ協会選出委員)

(3) 議題

次第に基づき議題(1)～(5)までを一括して説明。現計画の整理とスポーツ推進の現状について事務局から説明した。

(質疑の内容)

【委員】 数値目標について、臨海体育館の利用率ですが基準となる平成20年の利用率が77%で27年の目標値が90%となっている。令和5年は64.2%と下がっていますが、これはコロナが要因となって下がっているのでしょうか。

【事務局】 コロナが要因ではなく、計算方法によるものです。体育館の利用区分が細分化され、分母が大きくなったことから、利用件数自体はあまり変わらないものの、率

として小さくなったことが要因として挙げられます。

【委員】スポーツ教室等でも種目が増え、こども達が様々なスポーツに取り組める環境が整備されてきている。一方で、成長するにつれてスポーツが続けられる環境を整えて欲しい。小学校までは様々なスポーツに参加できるが、中学に入るとやりたい種目に取り組めない、特に部活等学校でのスポーツ環境の整備も計画に含めて欲しい。

【委員】次回の委員会までに何か委員で検討しておくべきことはあるか。

【事務局】次回の委員会資料を事前に送付するので、それに目を通していただき、当日の会議の中で意見を頂戴できればと考えています。

5 その他

8月上旬を目処に第2回策定委員会を開催予定。事務局から日程調整をする。

場所は臨海体育館 第2体育室、時間は午後7時からを予定。